

歴史・考古・民俗学から 気仙地域の魅力を語る

会場：陸前高田市立横田基幹集落センター
(横田町コミュニティーセンター)

受付開始：12:30

2015年
2/15
日

13:00～13:15 挨拶・趣旨説明

石川日出志 (研究代表・明治大学 文学部 教授)

●報告●

13:15～13:45 躍動する古代の気仙地域

平川 南 (大学共同利用法人 人間文化研究機構 常勤理事)

13:45～14:15 鎌倉・南北朝時代の気仙・本吉地域

七海 雅人 (東北学院大学 文学部 教授)

14:15～14:45 考古学からみた奥州藤原氏時代の気仙

羽柴 直人 (岩手県立博物館 主任専門学芸員)

◆15分休憩◆

15:00～15:30 縄文・弥生時代の気仙地域—北と南をつなぐ—

石川日出志 (明治大学 文学部 教授)

15:30～16:00 陸前高田の石碑

八木 光則 (陸前高田市文化財調査委員会 委員)

16:00～16:30 地域社会の繋がりを考える—神社の祭礼と七夕行事から—

小谷 竜介 (東北歴史博物館 学芸部 副主任研究員)

16:30～16:40 質疑応答

司会・進行：畠山恵美子 (明治大学日本古代学研究所)



申込不要・入場無料

問合せ先：明治大学 石川日出志 科研研究室 / 電話：03-3296-1883

主催：文部科学省科学研究費助成事業 基盤研究(B)「気仙地域の歴史・考古・民俗学的総合研究」

